

平成 29 年 12 月 8 日

保護者の皆さま

大阪市教育局

体罰・暴力行為等に関するアンケート調査へのご協力をお願い
及び体罰・暴力行為の相談窓口等の周知について

寒冷の候、保護者の皆さまにおかれましては、日頃より本市の教育活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

平成 24 年 12 月に桜宮高校で運動部活動における教員の暴力行為があり、生徒が自ら命を絶つというたいへん痛ましい事案から 5 年が経過しました。本事案については、平成 28 年 3 月には、民事訴訟の判決が確定をしています。

教育委員会としては、この事案およびこの判決を重く受け止めており、このような事態を二度と繰り返すことがないよう、体罰・暴力行為の防止に関する指針や部活動指針を策定し、体罰・暴力行為を許さない開かれた学校づくりに継続して取り組んでいるところです。

今回、学校における教育活動中の体罰・暴力行為について実情を把握し、改めて再発防止の徹底を図るために、体罰・暴力行為に関するアンケート調査を、大阪市立全小中学校及び高等学校で実施いたします。

つきましては、別紙のアンケート用紙にご記入いただき、各学校へ 12 月 15 日（金）までに提出していただきますようお願いいたします。

なお、記入にあたっては、可能な限りお子さまから話を聞いていただき、お子さまと一緒に記入していただきますようお願いいたします。

また、大阪市教育局では、体罰・暴力行為の相談窓口を開設（裏面）しております。大阪市や各学校のホームページからも閲覧していただくことが可能ですので、改めてお知らせいたします。

体罰・暴力行為を許さない 開かれた学校づくりに取り組んでいます

学校での教育活動においては、子どもたちが安心して安全な活動をするために、体罰・暴力行為の一掃をめざしています。また、先生方による厳しさのなかにも温かさがある毅然とした指導を通して、子どもたちや保護者の方々との信頼関係の構築に努めています。このような取組により、今後も体罰暴力行為の根絶に向けて、開かれた学校づくりを推進していきます。

○体罰・暴力行為は、決して許される行為ではありません。子どもの人権を守りながら、望ましい人間関係を構築し、教育活動を推進します。

○生活指導においては、基本的な道徳心・規範意識を培います。

「体罰・暴力行為の防止及び発生時の対応に関する指針」

<http://www.city.osaka.lg.jp/kyoiku/page/0000258199.html>

プレイヤーズファーストを推進します

○部活動においては、生徒の意志や成長を最優先に考え、常にプレイヤーズファーストの精神に基づき、活動を行っています。

「部活動指針 ～プレイヤーズファースト～」

<http://www.city.osaka.lg.jp/kyoiku/page/0000258199.html>

※大阪市では、次のとおり相談窓口を開設しています。

「体罰・暴力行為の相談窓口」

メールアドレス：iken-jyouhou@city.osaka.lg.jp

FAX：06-6202-7055

「弁護士による外部通報窓口」

メールアドレス：gaibutsuuhou@yodo-law.com

FAX：06-6223-5170